

日刊

# 産業新聞

Japan Metal Bulletin

2024年(令和6年)

2月9日(金)

第20866号  
Since1936

## 来年創業130周年、ノウハウ蓄積



堺工場内部①、職人技が光る



【世界に誇る技術力】あり、当時はパンチン堺工場は2007年創業でユニパンチンに同業他社のユニパンチン業しか持っていない技術継いで開設した。両社製作所はその技術にさへは数十年の付き合いがらに磨きをかけてい

パンチングメタル大手の奥谷金網製作所(本社＝神戸市中央区、奥谷智彦社長)。製造拠点の一つである堺工場(堺市美原区)は目指せ、業界世界一の技術力を掲げ、世界中で同工場でしか製造していない製品もある。来年創業130周年を迎える同社。これまで培った歴史ある技術が詰まった堺工場を訪れた。

### 奥谷金網製作所・堺工場



同工場第一・第二工場合わせた敷地面積は3336平方メートル。主幹工場である明石工場(神戸市西区)の約10分の1程度だ。ただ、そこにはパンチングメタル製造の技術やノウハウが数多く蓄積されてい

## 戦略的にアナログ残す

要となり、同業者からの依頼も多いという。堺工場は若手社員を含む7人体制で製造し、5台のプレス機、シャーリングとレベラ

い、堺工場は半世紀以上の設備を手入れして長く大切に使用している。堺工場に入社一期生、張田聡一(副工場長)は「明石工場はデジタル化を進め、堺工場はアナログを残すことに決めた。自動加工できない機械ではできないこともあり、戦略的にアナログ設備を残している」と話す。

インクし、プレス機のハンドルを動かすことで稼働させる。一列目の加工が終わって次の列に変えるのも職人技で一発勝負となる。

「職人・技術者の技能と超アナログ技術を融合した世界で、当社にしか加工できないパンチングメタルを製造している(張田副工場長)。

【オープンファクトリーで技術を広める】昨年11月、堺工場では初となる「さかいオープンファクトリー」に参加した。2日間で

ボタン一つで稼働できる最先端の設備とは違い、アナログの設備は手動で材料をセットする。調整は基本的に一枚の板ごとに行い、稼働途中で行うこともある。頻りに調整しないと板の反り具合が変わる難しい作業だ。パンチング後のバリがない仕上がりに職人技が光る。

張田副工場長は「人付き合いの学び方や自分のスキルアップになり、チーム力が向上した。お客さんのすごいという声は社員のモチベーションアップになった」と地域とのつながりや異業種との交流が新たに生まれた。(篠原 沙綾)

2024年2月9日付 日刊産業新聞に『来年創業130周年の奥谷金網、戦略的にアナログを残す堺工場、職人の技を生かし他社には出来ない加工技術でパンチングメタルを製造!』の記事が掲載されました。

OKS1895 総合金網・パンチングメタルメーカー  
株式会社 奥谷金網製作所  
Hole Solutions Company, OKUTANI LTD.



2024年 2月9日



- 神戸本社 〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町4丁目5-5 TEL(078)351-2531/FAX(078)361-1484
- ショールーム ミュージアム
- 姫路営業所 〒670-0825 兵庫県姫路市市川橋通2丁目50-3 TEL(079)288-0458/FAX(079)288-2077
- 東京営業所 〒110-0016 東京都台東区台東4丁目29-15-305 TEL(03)5812-7795/FAX(03)5812-7796
- 明石工場 〒651-2124 兵庫県神戸市西区伊川谷町(神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1907/FAX(078)974-1959
- 堺工場 〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上460 TEL(072)361-9121/FAX(072)361-9122
- シカゴ事務所 Illinois, U.S.A. / デュッセルドルフ事務所 Düsseldorf, GERMANY



https://www.okutanikanaami.co.jp

奥谷金網 検索